

防災訓練

6月24日



自力避難が困難な方が多く利用する福祉施設において、夜間等に火災が発生した場合には、限られた人員や時間の中で、初期消火、消防機関への通報、入所者の避難誘導等を円滑に行わなければなりません。日頃の消防訓練が大切です。火災時には一時的に待避することが可能な屋内の場所を活用し避難訓練を取り組んでいます。例え訓練であっても安心していただくために寄り添い声かけを徹底しています。

